

記入例

児童手当

額改定請求書

（宛先）大田区長

額改定届

下記のとおり、児童手当の額の改定を請求（届出）します。

なお、受給資格の審査のため、区が受給者及び配偶者の所得額等を公簿

既に児童手当を受給している方が、養育する児童等に増減があった場合にこの用紙で届出します。

現在「児童手当」を受給している保護者です。

記

		提出年月日	年	月	日	
受給者	フリガナ	オオタ タロウ		住所	大田区	
	氏名	大田 太郎			蒲田5-13-00	
	生年月日	○年	○月	○日	電話番号	090(1234)0000
	加入年金	<input checked="" type="radio"/> ア 厚生年金 <input type="radio"/> イ 国民年金 <input type="radio"/> ウ その他（ ※アの共済組合員の場合は、括弧内の加入組合に○（国家公務員・地方公務員・私立学校教職員）				
	職業	ア 公務員（勤務先：_____）			<input checked="" type="radio"/> イ その他	
増額又は減額の対象となる児童（監護（養育）する18歳年度末までの児童）						
	氏名	続柄	生年月日	2 生計関係	住所 (受給者と別居の場合は、括弧内に記入)	海外留学をしている場合の出国年月
1	大田 三郎	子	○年 ○月 ○日	<input checked="" type="radio"/> 同一・維持	<input checked="" type="radio"/> 同居・別居	年 月
			年 月 日	同一・維持	同居・別居	年 月
			年 月 日	同一・維持	同居・別居	年 月
増額又は減額の対象となる子（監護（養育）する18歳年度末を経過した後22歳年度末までの子）						
	氏名	続柄	生年月日	生計関係	住所 (請求者と別居の場合は、括弧内に記入)	海外留学をしている場合の出国年月
3	大田 二郎	子	○年 ○月 ○日	<input checked="" type="radio"/> 同一・維持	<input checked="" type="radio"/> 同居・別居	年 月
4	増額請求の理由	<input checked="" type="radio"/> ア 出生 <input type="radio"/> イ その他（_____）		4 減額請求の理由	ア 生計・監護（養育）要件がなくなった。 イ その他（_____）	
事由の発生した年月日			5	年 月 日		

記入上のご注意

- 出生・転入等で新たに養育する18歳年度末までの児童を記入してください。
- 生計関係とは、父母と児童と生活に一体性がある場合は同一に○、父母以外が児童の生計を維持している場合は維持に○をしてください。
- 新たに養育する18歳年度末を経過した後22歳年度末までの子を記入してください。
- 増額（減額）請求の理由で該当するものに○印をつけてください。
- 養育を開始した日（子の出生・転入日等）を記入してください。

※18歳年度末までの児童と18歳年度末以降22歳年度末までの子の合計が3人以上になる場合、受給額を増額するための確認資料が必要です。郵送で手続きする場合は区のHPからダウンロードしてください。